



日本戦略投資株式会社

J Strategic



SIPS  
SOCIAL IMPACT  
SOLUTIONS

事業化推進機関候補

# 日本戦略投資(株) のご紹介

問い合わせ先 担当者：上原健一、竹越久美子、中村奈美

E-mail：[start@jstrategic.co.jp](mailto:start@jstrategic.co.jp)

TEL：029-850-5227 / 050-5526-2717

# 1. 弊社事業案内

## 01 ファンド運営・管理業務

- ▶ ベンチャーファンド、ファンドオブファンズの企画運営
- ▶ SMBCアグリファンドを初めとしたアグリテック系ファンドの運営
- ▶ その他、自己勘定投資も28社実施し、内7社がexit済み

## 02 テクノロジー事業化支援

- ▶ 大学や研究機関等から創出される知的財産・新技術を生かした事業創造の支援
- ▶ STARTプログラムにて17件の有望技術支援、内10社のベンチャー設立実績

## 03 海外事業戦略構築支援

- ▶ 経験豊富なメンバーが培ってきた海外ネットワークを駆使し、特に東南アジア・南アジア地域やアフリカ地域での成長戦略の策定・支援を行う

## 2. 弊社の事業育成方針・戦略

### 1. 高成長事業の創出

リスクは高いが潜在成長性の高い事業を育成いたします

### 2. 重点分野

これまで多様な分野の案件支援実績を有し、新規案件も領域は限定しておりません。ただし、アグリテック・工学分野に関しては積極的に探索を進めています

### 3. 研究者との連携

研究者と共に事業戦略、知財戦略を構築いたします

### 4. 市場と出口戦略の視点

コア市場と出口を見据えて計画を練ります

### 5. 伴走型のハンズオン支援

研究者と伴走する実践的なハンズオン支援を基本手法とし、チーム体制で成長を支えます



## 3. 弊社の強み・アピールポイント



### 1. 10年以上の実績

JST STARTの事業プロモーターとして、累計10年間の実績を有しています

### 2. ファンド運営

ベンチャーファンド運営経験が豊富で、現在（2025年3月時点）も3つのファンドを運用しています

### 3. グローバル展開

複数の国に自社スタッフやパートナーを有し、国際的な事業育成・支援案件を数多く手掛け、欧米に加え、東南アジア、南アジア、アフリカでも実績がございます

### 4. インキュベーション

グループのインキュベーション事業を担う別会社と連携し、起業家育成やメンターの伴走支援も可能です

## 4. これまでの実績

- ▶ JST START事業のプロモーターとして、10年間で17件採択、19社のベンチャー設立  
 (グループ会社ティーエスアイと共同で事業推進した案件も含む)

採択年	案件	分野	設立ベンチャー	応募機関
2024	レアメタル回収をコアとした機能性ペプチド創薬技術の事業展開 (KSAC-GAPファンド)			神戸大学
2022	リンパ浮腫トモグラフィック・モニタ(LTモニタ)の実用化開発	医療機器	2025年起業予定	千葉大学
2021	個体表現型スクリーニングに立脚した新規治療薬探索基盤の確立	バイオ	株式会社Fly Works	北海道大学
2020	工業用ポリマーを基盤としたインクレス印刷技術の開発	素材		京都大学
2019	高感度標識による細菌及びウイルスの迅速検出	センサー・バイオ		大阪公立大学
2016	超高速オープンフローサイトメータの開発	センサー・バイオ	メドリッジ株式会社	名古屋大学
2015	抗原特異的な免疫制御薬の開発	バイオ・創薬	HuLA immune株式会社	大阪大学
2015	明日葉有効成分を用いた家畜などの生殖機能改善事業	食品・バイオ	株式会社食機能探査研究所	筑波大学
2015	ノロウイルス感染症に対する予防及び治療薬の開発	バイオ・創薬		東京大学
2015	コラーゲンヒトリゲルの形状加工技術を活用した医療機器および創薬支援ツールの開発	バイオ・創薬		農業・食品産業技術総合研究機構
2014	がん患者の予後を正確に予測する新規バイオマーカーを用いた病理診断技術	バイオ・診断	京ダイアグノスティクス株式会社	京都大学
2014	LSIの動作信頼性向上に寄与する半導体素子の雑音計測技術の事業化	センサー・半導体	株式会社デバイスラボ	筑波大学
2014	ボールSAW センサを用いた小型・高速・高感度な微量水分計ユニットの事業化	センサー	ボールウェーブ株式会社	東北大学
2013	多機能エネルギーセンサによる革新的省電力ソリューション技術の開発	センサー・IoT	株式会社SIRC	大阪市立大学
2013	無機過電流保護素子	電子デバイス		名古屋大学
2012	経皮的肝灌流化学療法(PIHP)を行う医療機器システムの開発	医療機器	PIHPメディカル株式会社	神戸大学
2012	新規大腸がん特異抗体による治療・診断法の開発	バイオ・診断		国立がん研究センター
2012	複合型光ファイバを適用した産業及び医療用ツール開発プロジェクト	バイオ・医療機器	株式会社OKファイバーテクノロジー	日本原子力研究開発機構

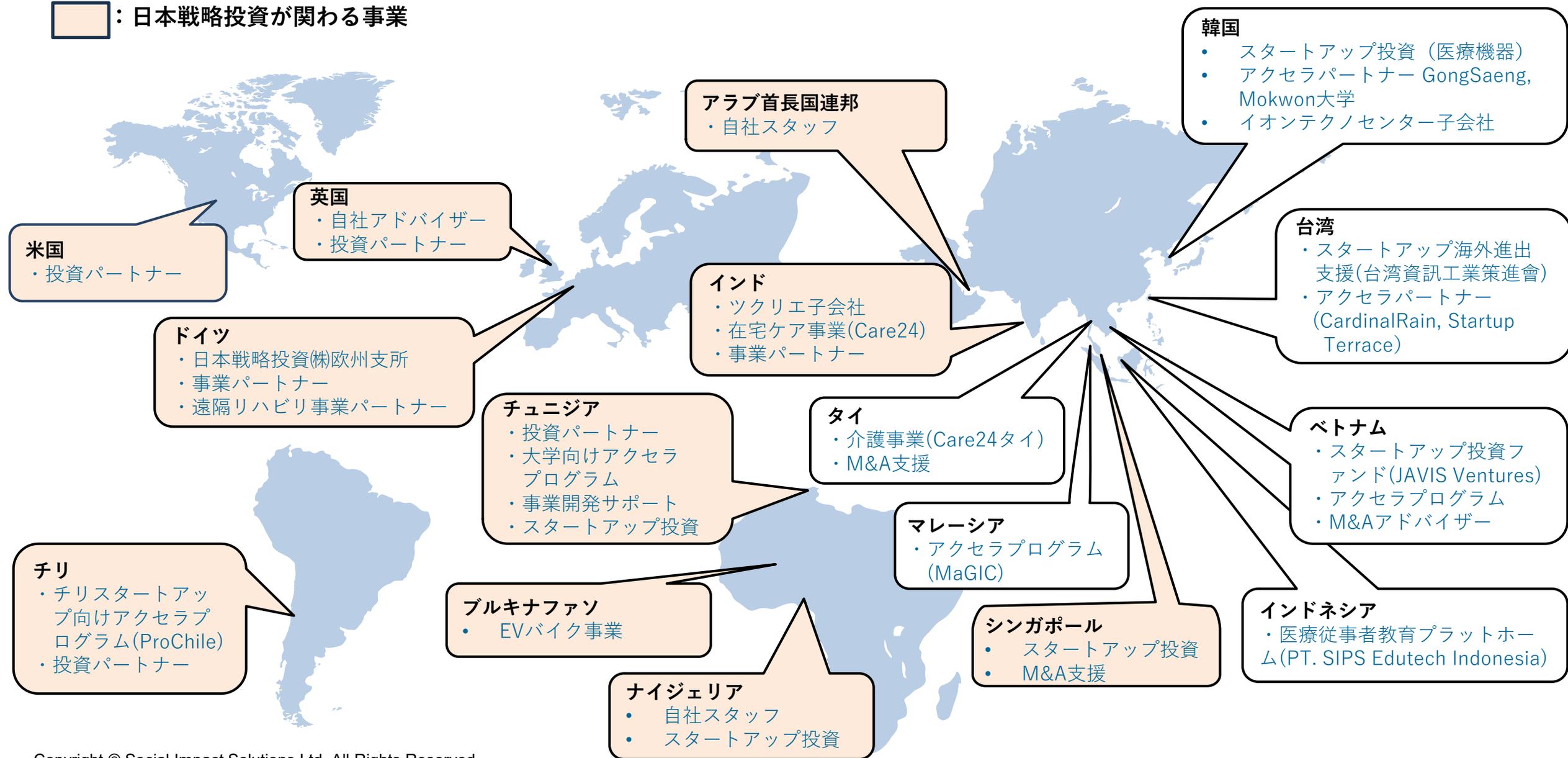
**【参考資料】**

**弊社の概要**

- 2004年1月 大手ベンチャーキャピタルの日本アジア投資（JAIC）と筑波大学の有志とでつくばテクノロジーシード（株）として設立、筑波エリアを中心に産学連携活動を開始
- 2012年 文部科学省から大学発新産業創造（S T A R T）プログラムのプロモータに選任される
- 2013年3月 経営陣がマネジメントバイアウトとして、独立会社となる
- 2013年7月 SMBCグループおよび農林水産業成長産業化支援機構の出資を得て、2本の農業ファンドを設立・運用開始
- 2015年4月 日本戦略投資（株）（J S C）に社名変更
- 2019年6月 大学発新産業創造（S T A R T）プログラムのプロモータに再度選任される
- 2020年5月 神明グループ及び日本政策金融公庫と稲作法人向け農業ファンド開始
- 2020年7月 株式交換によりSIPSグループの会社となる

# グループ全体の海外事業

 : 日本戦略投資が関わる事業



# 会社概要

会社名	日本戦略投資株式会社
英文社名	Japan Strategic Capital Co., Ltd.
所在地	東京都千代田区神田猿楽町2-8-11 VORT水道橋III 4階
TEL	050-5526-2717
設立日	2004年1月7日
資本金	8,905万円
役員	代表取締役 佐々木美樹 取締役 藤原和隆 取締役 上原健一 取締役 齋藤正敬 取締役 竹越久美子
株主	Social Impact Solutions(株)
ウェブサイト	<a href="https://jstrategic.co.jp/">https://jstrategic.co.jp/</a>

# SIPSグループ組織図

